

再考:送信可能化 ～迫りつつある Web3 時代を前に～

講師：奥邨 弘司 氏 慶應義塾大学大学院法務研究科 教授

概要：「送信可能化」は、当時、インターネット条約と呼ばれた WCT・WPPT を踏まえて、1997 年改正で導入された概念である。それから四半世紀。インターネットが Web1.0→2.0 と進化する中で、「送信可能化」についても様々な解釈の展開があった。しかしながら、振り返り見てそれは妥当なものだったと言えるだろうか。Web3 というインターネット環境の大変革を前に、「送信可能化」のあるべき姿について考えたい。

●日時 5月20日(金)
10:00 ~ 12:00

●受講方法 会場 or LIVE 配信

●会場 アルカディア市ヶ谷(私学会館)
住所：東京都千代田区九段北 4-2-25
電話：03(3261)9921

●会場定員 58名

●参加費(会場・LIVE 配信)

会員 7,000円(1名・税込)
一般 10,000円(1名・税込)

●申込締切 5月13日(金)

●見逃配信 5月20日(金)13:00 ~ 5月23日(月)18:00

※会場受講者にも視聴 URL をお知らせいたします。



会場へのアクセス 「市ヶ谷駅」から徒歩2分
JR：中央線(各駅停車)・総武線
東京メトロ：有楽町線・南北線/都営地下鉄：新宿線

主な講演項目(予定)

1. なぜ、今再考するのか
2. 条文からの分析
3. 裁判例からの分析
 - (1) ファイルログ事件
 - (2) まねきTV事件
 - (3) はるか夢の址事件
 - (4) V系初代たぬきの掲示板事件
 - (5) リツイート事件(リンクとの関係)
 - (6) 漫画村事件
4. 全ての自動公衆送信準備行為は送信可能化か
5. Web3 時代を前に

講師プロフィール

- 略歴 -

1991年 京都大学法学部卒業、電機メーカー法務部門勤務
1998年 ハーバード・ロー・スクールLL.M 課程修了
1999年 Attorney at Law(米国ニューヨーク州) 登録
2004年 神奈川大学経営学部助教授
2013年 慶應義塾大学大学院法務研究科教授

- 著書・論文 -

- ・「リバースプロキシを利用して漫画の海賊版をウェブサイトへ掲載する行為が送信可能化に当たるとされた事例：漫画村事件(著作権侵害部分に限って)」(『発明 2022年1月号』/発明推進協会)
- ・「リツイートと氏名表示権侵害」(『法学教室 2020年11月号』/有斐閣)
- ・「技術的手段実効性確保規定のこれまでとこれから」(『論究ジュリスト 2020年夏号』/有斐閣)
- ・「技術革新と著作権法制のメビウスの輪(∞)」(『コピーライト 2019年10月号』/CRIC)
- ・「V系初代たぬきの掲示板事件：受信可能化を公衆送信に直結させた事例」(『Law & Technology 85号』/民事法研究会/2019)

など多数

- 学会等 -

・著作権法学会 ・日本工業所有権法学会 ・日米法学会

お申込みはこちら

⇒ <https://www.cric.or.jp/seminar/index.html>



会場での受講

注意事項

- 講演の録音、録画、写真撮影、ビデオ撮影、及びお申込者数より多い人数での視聴は固くお断りします。
 - 新型コロナウイルス感染症の感染予防及び拡散防止の対策を講じたうえで開催いたしますので、会場受講の際は必ずマスクを着用していただきますようお願いいたします。
 - 今後の新型コロナウイルス感染症の広がりや政府方針等の変更により、セミナーの開催を中止する場合は、速やかに弊センターHPでご案内し、お申込みのあった皆さまに対しては、メール・お電話での連絡、ご入金後であれば返金の対応をさせていただきます。
 - お申込み後、開催日1週間前までに受講票等が届かない場合には、ご一報ください。
 - 参加費は、期日までにお支払いください（当日会場でのお支払いはできません）。
 - 払込金受領証をもって領収証に代えさせていただきます。
 - キャンセルによる返金および他の講座への振替はできません（代理出席は可能です）。
 - 講演前日までに LIVE 配信視聴 URL、および配付資料（レジュメ）のダウンロード URL をお知らせいたします。配付資料（レジュメ）は会場でもお配りいたします。
- * CRIC は、日本弁理士会の継続研修の外部機関として認定されており、このセミナーは、日本弁理士会の継続研修として申請中です。この研究会に参加し所定の申請をすると、外部機関研修として2単位が認められる予定です。

LIVE 配信での受講

注意事項

- 講演の録音、録画、写真撮影、ビデオ撮影、及びお申込者数より多い人数での視聴は固くお断りします。
 - 今後の新型コロナウイルス感染症の広がりや政府方針等の変更により、セミナーの開催を中止する場合は、LIVE 配信も中止となります。その場合は速やかに弊センターHPでご案内し、お申込みのあった皆さまに対しては、メール・お電話での連絡、ご入金後であれば返金の対応をさせていただきます。
 - キャンセルによる返金および他の講演への振替はできません。
 - 講演前日までに LIVE 配信視聴 URL、および配付資料（レジュメ）のダウンロード URL をお知らせいたします。
- * LIVE 配信での受講は日本弁理士会の継続研修対象外です。単位取得は認められません。

* お知らせいただいた個人情報は、本研究会の運営、及び当センターが実施する事業（講座・セミナーの開催や書籍の発行など）のご案内のために必要な範囲以外では利用いたしません。

当センター主催のセミナーや、新刊書籍などの情報をお送りするメールマガジンサービスを行っています。配信をご希望の方は、こちら <https://www.cric.or.jp/magazine/index.html> から登録をお願いします。メールマガジンの配信は無料です。

登録無料



お問合せ先

公益社団法人 著作権情報センター（CRIC）

〒164-0012 東京都中野区本町 1-32-2 ハーモニータワー22F

TEL 03-5309-2421